

【ユニット】 医科学入門

【ユニットディレクター】

UD：中平 健祐（教養教育）

UD 補佐：栗崎 知浩（解剖学）

【一般的な目標】

自然科学としての医学を学ぶためには、自らの持つ知識を人体に当てはめて考え、理解を体系化していくことが必要である。この過程を実習によって体験することで、基本的な学習方法を身につける。

【具体的な目標】

1. 知識・概念を人体に当てはめて使用することができる。
2. グループワークにおけるコミュニケーションができる。
3. 問題点を整理し、論理的にまとめることができる。
4. 自分の考えを論理的に説明できる。
5. 論理的な文章記述ができる。

【学習方法】

小グループ構成で実習「人体の科学」をおこなうことで、実践によって目標を達成する。実習終了後に各自がレポートを作成して提出する。実習レポートは評価・添削の上、返却する。質問等は、実習時間内に受け付ける。

【評価方法】

履修態度、実習レポートを総合して評価する。定期試験はおこなわない。なお、このユニットは実習であり、出席数が規定時限数の90%に達しない場合は不合格となる。

【参考書】

- ◆ グループ学習入門 学びあう場づくりの技法, 新井 和広, 坂倉 杏介 著, 慶應義塾大学出版会, 2013
- ◆ アカデミック・スキルズ (第2版) ——大学生のための知的技法入門, 佐藤 望 編著, 慶應義塾大学出版会, 2012
- ◆ 知へのステップ 第4版 -大学生からのスタディ・スキルズ-, 学習技術研究会 著, くろしお出版, 2015

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
医科学入門 1-1	04月15日	(火)	1~5	人体の科学(1)-1	中平(教養教育) 山崎(教養教育) 向田(教養教育) 森口(教養教育) 大間(教養教育) 土田(教養教育) 鈴木(教養教育) 川村(教養教育) 村上(教養教育) 三島(教養教育) 古谷(教養教育) 熊谷(生理学) 青葉(生理学) テュータ(各基本学科)
医科学入門 1-2	04月16日	(水)	1~5	人体の科学(1)-2	中平(教養教育) 山崎(教養教育) 向田(教養教育) 森口(教養教育) 大間(教養教育) 土田(教養教育) 鈴木(教養教育) 川村(教養教育) 村上(教養教育) 三島(教養教育) 古谷(教養教育) 熊谷(生理学) 青葉(生理学) テュータ(各基本学科)
医科学入門 1-3	04月22日	(火)	1~5	人体の科学(2)-1	中平(教養教育) 山崎(教養教育) 向田(教養教育) 森口(教養教育) 大間(教養教育) 土田(教養教育) 鈴木(教養教育) 川村(教養教育) 村上(教養教育) 三島(教養教育) 古谷(教養教育) 熊谷(生理学) 青葉(生理学) テュータ(各基本学科)

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
医科学入門 1-4	04月23日	(水)	1~5	人体の科学(2)-2	中平 (教養教育) 山崎 (教養教育) 向田 (教養教育) 森口 (教養教育) 大間 (教養教育) 土田 (教養教育) 鈴木 (教養教育) 川村 (教養教育) 村上 (教養教育) 三島 (教養教育) 古谷 (教養教育) 熊谷 (生理学) 青葉 (生理学) テュータ (各基本学科)